

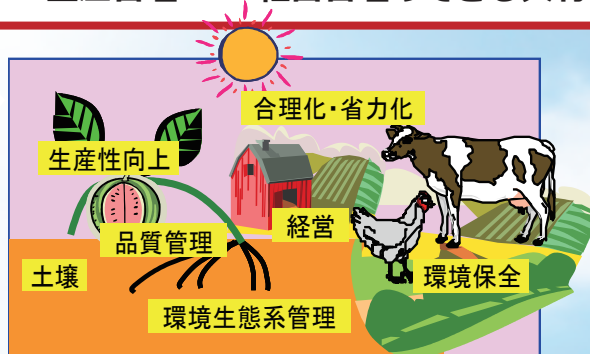
IT 食農先導士養成プログラム 第3期生募集 (最先端土地利用型IT農業コース) 募集期間: 2018.7.20~9.7

◆事業の概要と目的

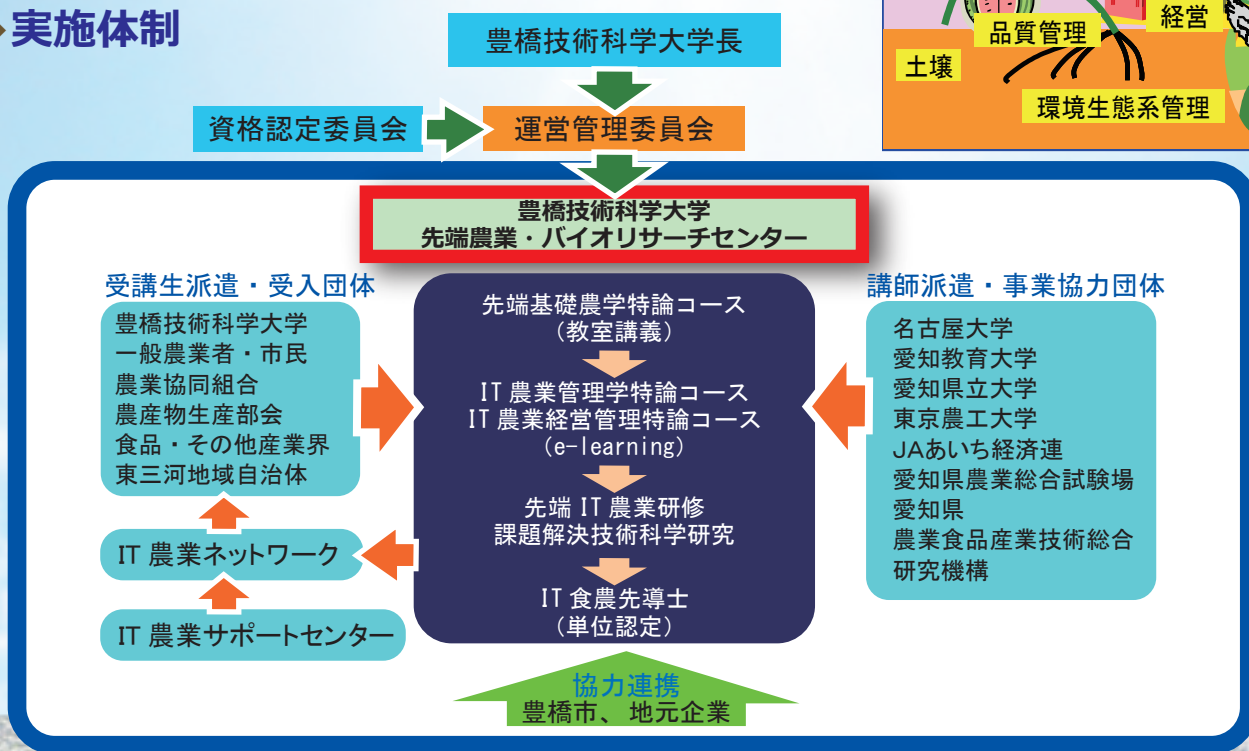
豊橋技術科学大学等において、これまでに蓄積した技術科学的な成果を踏まえて、将来地域の担い手となりうる若者等が定着可能な土地利用型農業の管理、経営ができるIT農業人材を育成し、農業と地域の活性化を図る。

先端農業・バイオリサーチセンターが
愛知県と地域自治体の連携のもと、
「IT食農先導士養成プログラム
(最先端土地利用型IT農業コース)」事業を実施。
「IT食農先導士」を養成。

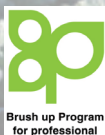
生産環境に左右される農業に、先端的技術
科学の情報と工学技術を体系的に導入し、
IT生産管理・IT経営管理のできる人材



◆実施体制



- 受講期間 2018年12月～2020年3月 (教室講義、eラーニング、課題研究及び先端IT農業研修)
- 募集人員 5名
- 受講料 50,000円 (ただし、農業研修等で実費個人負担がある場合があります。)
- 対象者 IT農業に関心がある方
- 応募資格 (1) 東三河地域及び周辺地域に在住・在勤の方
(2) 高等学校卒業程度の学歴を有する方
(3) eラーニングを受講可能な方



本プログラムは、文部科学省の「職業実践力養成プログラム」(BP)として認定されています。
BPとは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた、実践的・専門的なプログラムを「職業実践力養成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定する制度です。

大学ホームページ[<http://www.recab.tut.ac.jp/contents/itagri/entry.html>]より志願書をダウンロードし、郵送にてお送りください。

申込先 ◆国立大学法人 豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1 TEL 0532-44-6655 E-Mail: sendoshi@recab.tut.ac.jp

豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

TEL: 0532-44-6655 FAX: 0532-81-5108 e-mail: sendoshi@recab.tut.ac.jp URL: <http://www.recab.tut.ac.jp>

主催: 豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

共催: 豊橋技術科学大学 社会連携推進センター、豊橋市 次世代「農力」UPアカデミー事業補助金、(株)サイエンス・クリエイト

Ⅰ T 食農先導士養成プログラム（最先端土地利用型Ⅰ T 農業コース）

【教室講義】

科 目 名	内 容	日 程	講 師
先端基礎農学特論	土壌植物栄養学	栽培の基本となる土壌科学、植物栄養学を講義 2018 年 12 月 1 日 (土) 2018 年 12 月 9 日 (日)	東北大学 名誉教授 三枝正彦
	農業統計学	資源動植物の生育、収量データを、統計解析演習を含めて講義 2018 年 12 月 22 日 (土) 2019 年 1 月 5 日 (土)	獨協大学 准教授 李 凱
	資源植物学	水稻、普通畑作物、工芸作物、蔬菜、果樹、花きの特性等を講義 2019 年 1 月 19 日 (土) 2019 年 1 月 26 日 (土)	豊橋技術科学大学 先端農業・ バイリサーチセンター 特任助教 熊崎 忠
	農業経営学	持続的安定農業経営を行うための基礎的理論等を講義 2019 年 2 月 2 日 (土) 2019 年 2 月 9 日 (土)	名古屋大学 名誉教授 竹谷裕之
	植物保護学	植物の生育を左右する病原菌、害虫の総合防除法などを講義 2019 年 2 月 16 日 (土) 2019 年 2 月 23 日 (土)	愛知県経済農業協同組合連合会 技術主幹 三宅律幸
	植物生理学	植物が様々な環境変化（水、光、接触、乾燥など）に対して、どのような生理的变化を示すかを講義 2019 年 3 月 9 日 (土) 2019 年 3 月 23 日 (土)	豊橋技術科学大学 先端農業・ バイリサーチセンター 特任准教授 山内高弘

【e ラーニング】

科 目 名	内 容	講 師
Ⅰ T 農業管理科学特論	圃場－作物栄養診断	土壌診断や作物栄養診断について、生産現場で実践可能な簡易診断法を含めて講義 東北大学 名誉教授 三枝正彦
	6 次産業実践論	スタディによる事例紹介、ケースメソッドによる想定課題に対する解決方法の検討などを通して、6 次産業化の現場で必要とされる知識の習得を図る。 食と農研究所 加藤寛昭
	Ⅰ T 精密農業論	精密農業の特徴や独自性、その技術体系および農業ロボットについて講義 東京農工大学 農学研究院 澁澤 栄
	環境保全型農業論	農薬や化学肥料の使用を抑え、自然生態系本来の力を利用して行う農業。農業のもつ物質循環機能を生かし環境と調和した持続可能な農業生産のあり方を習得する。 東北大学 名誉教授 三枝正彦
	バイオマス活用論	バイオマスの農業利用、特にコンポストやエネルギーとしての利用について講義 国立研究開発法人 農業・食品産業 技術総合研究機構 平内央紀
	農業環境計測論	植物の生育を左右するフィールドの環境要因に加えて経営要因等の計測方法を学ぶ。 日本大学 生物資源学部 梅田大樹
Ⅰ T 農業経営管理科学特論	情報管理論	農業現場に必要とされる農業情報の収集・分析及び加工・配布方法を学ぶ。また、PowerPoint によるプレゼンテーション、Excel によるデータ管理・分析、ネット販売システムの基礎など農業情報のための情報処理ツールを習得する。 愛知県立大学 情報科学部 入部百合絵
	環境経営論	本講義では農業従事者が知っておくべき環境問題（循環型社会、地球環境問題、水質、廃棄物・・・）をわかりやすく解説するとともに、そのような環境影響を評価する方法について学習する。 東洋大学 情報連携学研究所 後藤尚弘 豊橋技術科学大学 井上隆信
	知的財産管理	農業技術やその関連産業で生み出される知的財産の情報管理について学び、地域特産物のブランド化に関する権利取得法等についても学ぶ。 SANSUI 国際特許事務所 井川浩文、小西俊春
	農業マーケティング論	ビジネス創出のために、経営理念の立て方、SWOT 分析、マーケティングの基礎知識を講義 MORE 経営コンサルティング(株) 日野真明 地域ビジネス研究所 中野和久
	農業支援政策論	農業生産・経営を行う上で、必要な様々な関係法規について学習する。 名古屋大学 名誉教授 竹谷裕之
	食農リスク管理論	農畜産物の安全・安心の確保を目的とするトレーサビリティシステムの概要を学び、農産物の生産現場への GAP 導入の実務についても学ぶ。 豊橋技術科学大学 名誉教授 平石 明 東北大学 名誉教授 三枝正彦 豊橋技術科学大学 田中三郎 イノチオアグリ(株) 山本英治

【その他】

※先端 IT 農業研修は、5 回程度を予定しています。

※教室講義は、講師または会場の都合により一部日程が変更になる場合があります。